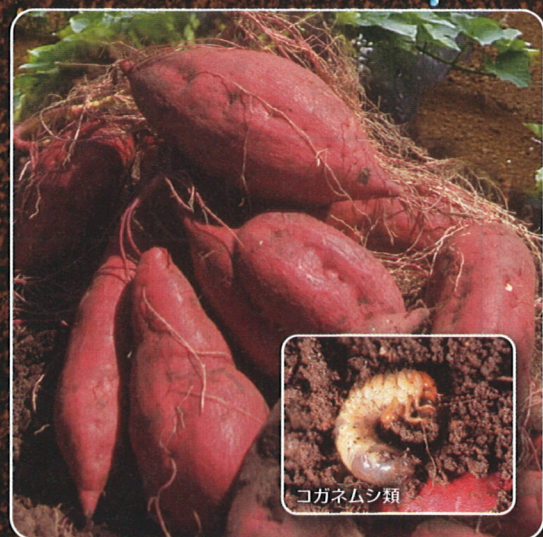


夏植え、収穫後の株出し萌芽を確保



さとうきびのハリガネムシを
おびきよせて一斉防除。



さとうきび・かんしょ用 殺虫剤

プリンス® ベイト

®・BASF社の登録商標

 **BASF**
We create chemistry

おびきよせて一斉防除。 さとうきびの総合害虫防除剤！

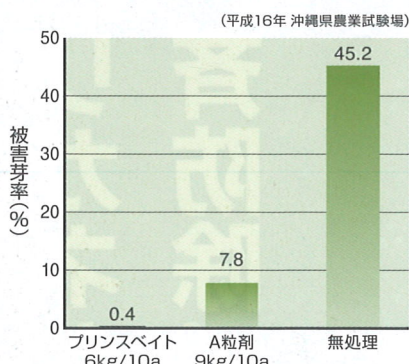
- ハリガネムシ類を誘引して効率的に食毒で防除。
- メイチュウ類に対しては、根より吸収され茎の中から防除。
- 植付時の処理で、収穫後の株出し栽培のための地下芽子を確保。
- 青色のベイト剤で散布状況がわかりやすい。
- 培土時処理により株出し栽培にも使用可能。
- イエシロアリ、ヤマトシロアリも植付時処理で防除。

かんしょのコガネムシ防除にブルーの一撃！ アリモドキゾウムシ、イモゾウムシ撲滅にも。

- 植付時処理で、ハリガネムシ類を誘引して効率的に食毒で防除。
- 植付時から収穫期まで長く効く。
- コガネムシ類幼虫、ゾウムシ類にも長く効く。
- 食毒作用とともに、根からの吸収移行により、植物を摂食した害虫にも一定期間効果が持続。
- ゾウムシ類多発圃では、かんしょの生育期に使用する薬剤との組み合わせが効率的。

さとうきび／ハリガネムシ類の防除効果

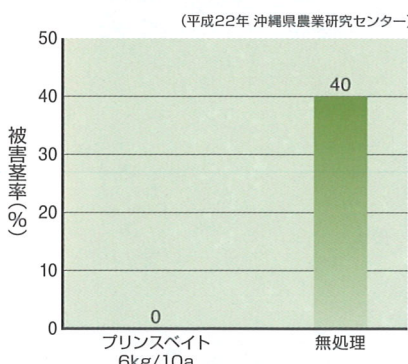
■植溝処理土壌混和



〈試験概要〉
植付日:平成16年9月1日 処理日:平成16年9月1日
調査日:平成16年10月7日 発生程度:多発生

さとうきび／イエシロアリの防除効果

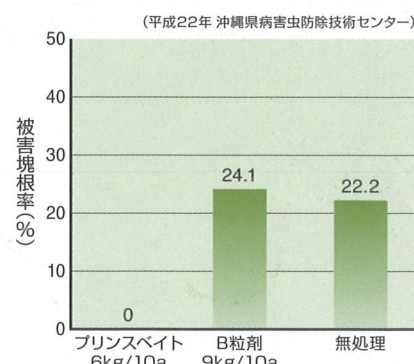
■植溝処理土壌混和



〈試験概要〉
処理日:平成22年4月13日
調査日:平成22年6月2日(処理50日後)、
苗を掘り取り食害苗数を調査(45株×3反復)
発生程度:多発生

かんしょ／ゾウムシ類の防除効果

■植溝処理土壌混和



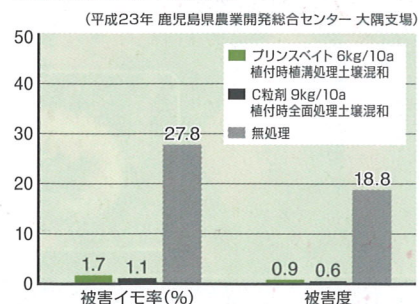
〈試験概要〉
品 種:ツマコイベニ 植付日:5月28日
収穫日:10月26日 処理日:5月28日(植付時)
調査日:10月26日 発生程度:少→中発生

■適用害虫と使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フィプロニルを含む農薬の使用回数
さとうきび	ハリガネムシ類	6～9kg/10a	植付時	1回	植溝処理土壌混和	1回
		6kg/10a	培土時		株元処理土壌混和	
	メイチュウ類	4～6kg/10a	植付時		植溝処理土壌混和	
	アオドウガネ幼虫 メイチュウ類 シロスジオサゾウムシ	6kg/10a	培土時		株元処理土壌混和	
	イエシロアリ ヤマトシロアリ					
かんしょ	アリモドキゾウムシ イモゾウムシ コガネムシ類 ハリガネムシ類 コガネムシ類		植付時		植溝処理土壌混和	
			植付前		全面処理土壌混和	

かんしょ／コガネムシ類の防除効果

■植溝処理土壌混和



〈試験概要〉 品 種:べにはるか 植付日:5月17日
処理日:5月16日(植付前日) 発生程度:中～少発生
調査日:10月18日(収穫時)

△効果・薬害等の注意

- 植付時に使用する場合は、本剤の所定量を均一に植溝へ処理し、土壌混和してください。
- 培土時に使用する場合は、本剤の所定量を均一に株元へ処理し、土壌混和してください。
- 使用量に合わせ秤量し、使い切ってください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないよう注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除等関係機関の指導を受けてください。

△安全使用上の注意

- 本剤による中毒に対しては、動物実験でフェノバルビタール製剤の投与が有効であると報告されています。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 魚毒性…散布器具・容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は、水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 保管…直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

このチラシの記載内容は2015年7月現在のものです。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●使用後の空容器は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。●防除日誌を記載しましょう。

※この用紙は再生紙を使用しています。※植物油インキを使用しています。